

「骨寺通信」

第27号

本寺地区地域づくり
推進協議会会報

E-Mail

honedera@mx21.tiki.ne.jp



月見坂を行く



骨寺村を行く



駒形根神社を出立



復活した「米納め」の一行

「骨寺村莊園米納め」
平成十九年十二月二十二日



参加された皆さん



山田貫主様から感謝のこたば



莊園米の奉納

五十三年ぶりに復活した「米納め」
新米を中尊寺に奉納

今年の取り組みは地域にとつて特別の
想いが込められていました。

自在房連光さんの時代から続いてきた
中尊寺と骨寺村の歴史的な絆を是非とも
復活させようと、中尊寺大長寿院西谷坊
の菅原光中住職さんを訪ねたところ、四
月二十八日の種蒔きについて快くお引き
受けいただきました。

その後、六月三日の田植え、十月十四
日の稲刈りには骨寺村で豊作と安全を祈
願していただきました。この心強いご支
援に対する御礼と感謝の気持ちを含め、
途絶えていたお米の奉納を復活しようと
いうことになったのです。

十二月二十二日は天候に恵まれ、一行
は駒形根神社で出発式を行ったあと莊園
内を慈恵大師拜殿まで行進し、拜殿では
菅原光中住職さんが御祈禱を行いました。
た。ここには浅井市長も駆けつけられ激
励をいただきました。

その後一行は、平泉へ移動し中尊寺の
月見坂を登り本堂へ向かいました。

本堂では御本尊の阿弥陀如来様へ新米
を奉納し「米納め」の儀式が執り行われ
ました。山田貫主さんはじめ僧侶七人が
法要を営む中、豊作と到着の無事を感謝
し御焼香して参りました。

刀根子研究会
設立 12月14日



開発者の小山田さん



設立総会を開催



視察に参加された皆さん



ビクターセクターを見学

い、来訪者に喜んでいただけるようにしたい。など、活性化への熱意をお伺いしました。

世界遺産
白神山地を視察
青森県西目屋村
12月2日



2台のバスで視察研修

関村長さんから「観光と生活は結びつけられなかったこと、今後は農業と観光の両方が連携できるよう頑張りたい」



東北芸術工科大学の入間田先生
骨寺村は絵図の景観が残された奇跡的な場所です



千葉県大山千枚田の石田理事長
21世紀は農と環境の時代でありキーワードは「いのち」です



パネルディスカッションにご出席された講師の皆さん 2月17日
左から鈴木主幹、佐藤農林部長、入間田先生、石田理事長、佐藤勲事務局長、中村課長

景観保全シンポジウム



八百年の
時を経て
夕日に浮かぶ栗駒山
撮影 藤原克夫さん



集められた電化製品

景観阻害要因の撤去作業
3月15日



約500本のタイヤ



これから作業を開始します

今年で二年目、景観阻害要因の撤去作業は良好な景観を確保することを目的に行われ、タイヤ、洗濯機、冷蔵庫、テレビなどが集められました。